

第 94 回日本消化器内視鏡学会甲信越支部例会の優秀演題

1. 若手医師に対する表彰（研修医・専修医セッションより 3 題選出）

選出方法（研修医 1 名，専修医 1 名，成績で 1 名、本部推薦は上位成績から 2 名）

1-1（研）食道と胃へ implantation をきたした早期胃癌に対し内視鏡的粘膜下層剥離術を施行した 1 例 山梨大学 医学部 消化器内科 武田健二郎 先生（227 点）

3-1（専）重症急性膵炎後の感染性被包化壊死に対して経胃的・経皮的ネクロセクトミーを施行し救命し得た 1 例 信州大学医学部 内科学第二教室 藤田楓 先生（237 点）

3-3（専）新しい内視鏡的縫合法“Loop9”の臨床経験
信州大学医学部 消化器内科 竹本正人 先生（235 点）

2. 例会会長推薦（一般演題より 2 題演出）

演題番号 3 4 型胃癌の形態を呈した尿管癌移転胃の 1 例
長岡赤十字病院 消化器内科 熊谷優 先生

演題番号 7 陥凹を伴う SMT 様形態を示した肛門管癌の一例
佐久医療センター 内視鏡内科 加古里子 先生